

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和01年12月24日

計画の名称	高砂市における循環のみちの実現（３）														
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度（５年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	高砂市														
計画の目標	下水道施設の効率的な整備や広域化・統廃合を行うことにより、持続可能な下水道事業の運営と良好な水環境の創造を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		500	A	495	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		1	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	計画期間中に実施する污水管渠の整備率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。			
	污水管渠の整備率	0%	30%	100%
	目標値（％）＝ 計画期間中における污水管渠の整備延長（m） / 計画期間中における污水管渠の総整備延長（m）（1,800m）			
2	計画期間中に実施する広域化・統廃合事業の進捗率を0%（R2）から100%（R6）に増加させる。			
	広域化・統廃合事業の進捗率	0%	0%	100%
	目標値（％）＝ 計画期間中における広域化・統廃合事業（広域化・統廃合に係る設計まで実施）の進捗率			

備考等				個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	管渠（ 污水）	新設	污水管渠整備（高砂・伊 保・北浜・加古川流域下 水道下流処理区）	污水管渠整備（L=約1,800m）	高砂市	■	■	■	■	■	340		-	
	A07-002	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	-	新設	広域化・統廃合事業	広域化・統廃合に係る計画・ 設計等	高砂市		■	■	■	■	155		-	
											小計							495		
											合計							495		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	-	新設	下水道事業広報活動	パンフレット・広報誌作成等	高砂市	■	■	■	■	■	5		-	
		本計画の目標を実現するため、基幹事業と一体となって広報啓発活動を行うことで、その効果を一層高める。																		
												小計						5		
											合計						5			

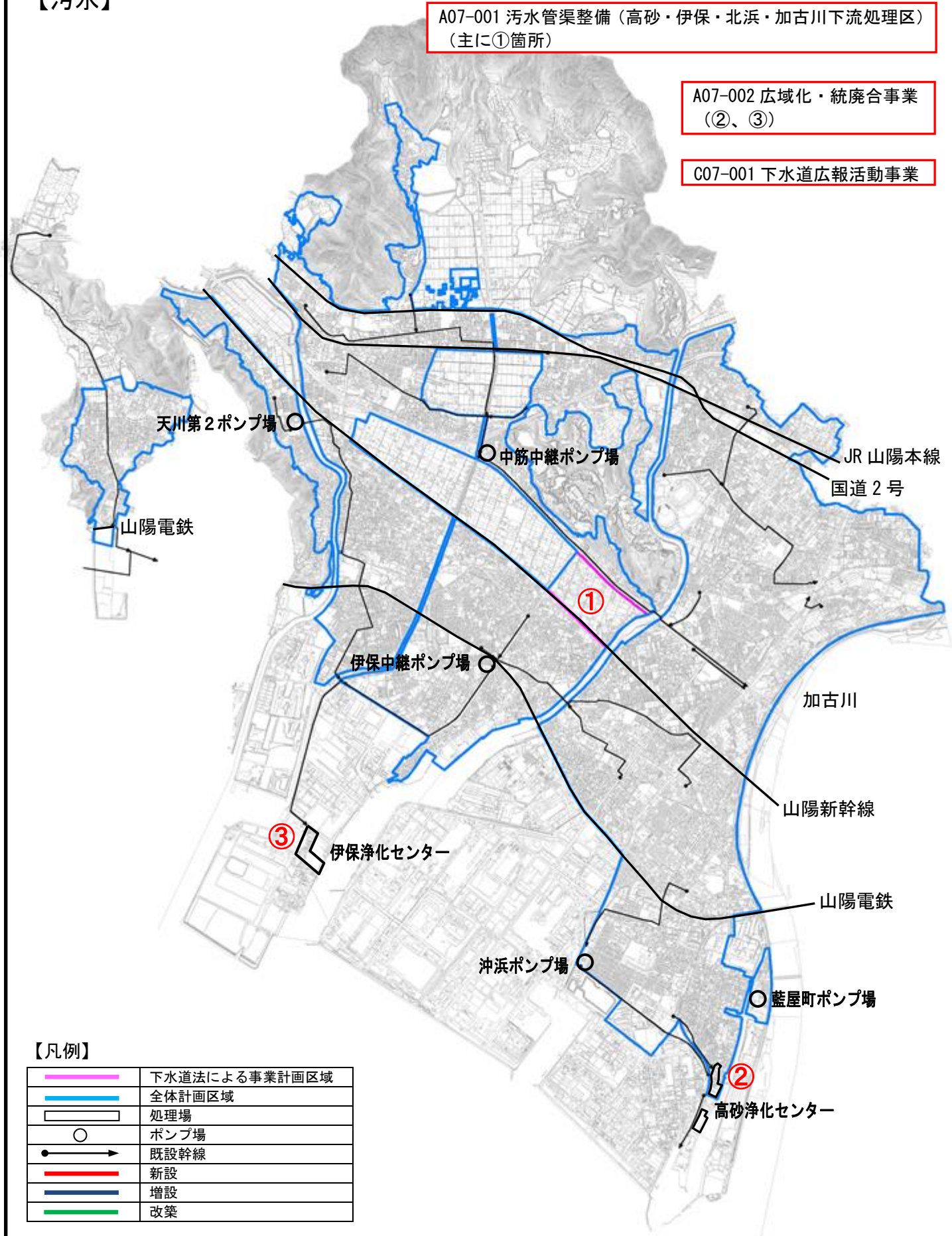
計画の名称	高砂市における循環のみちの実現 (3)		
計画の期間	令和2年度～令和6年度 (5年間)	交付対象	兵庫県高砂市

【汚水】

A07-001 污水管渠整備 (高砂・伊保・北浜・加古川下流処理区)
(主に①箇所)

A07-002 広域化・統廃合事業
(②、③)

C07-001 下水道広報活動事業



【凡例】

—	下水道法による事業計画区域
—	全体計画区域
	処理場
○	ポンプ場
●→	既設幹線
—	新設
—	増設
—	改築

事前評価チェックシート

計画の名称： 高砂市における循環のみちの実現（３）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性 １）上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性 ２）下水道の諸計画との整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性 ３）関連する諸計画と整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえて目標が設定されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応 ２）必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と定量的指標の整合性 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
定量的指標の明瞭性 １）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性 １）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性 ２）目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 ２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 ２）関連する関係機関等の調整が、図られている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
地元の機運 １）事業実施に向けた機運がある。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
地元の機運 ２）計画について住民等との間で合意が形成されている。		○

社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備(下水道関係))

計画の名称:高砂市における循環のみちの実現(3)

事業主体名:高砂市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
2)下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	○
3)関連する諸計画(河川整備計画等)と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2)必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2)目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1)事業実施に向けた機運がある。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	0.5	4.3	6.6	13.8	
計画別流用 増減額 (b)	0.0	0.0	14.0	0.0	
交付額 (c=a+b)	0.5	4.3	20.6	13.8	
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	0.0	3.5	
支払済額 (e)	0.5	4.3	17.1	12.2	
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	3.5	5.1	
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0	
不用額 (h=c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0%	0%	0%	0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	—	—	—	—	

※令和2年度以降の各年度の決算額を記載。